

三重県のり情報

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会
指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1
(Tel) 059-228-1205
(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/>
*ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入力があります。

【海況=17日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は7.7～10.0℃、白子港の水温、比重ともに平年より高めで推移しています。
＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。
＜栄養塩類＞中勢地区の一部を除く鈴鹿以南で少なくなっています。
【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】
18日0時～10時現在、潮位図に比べて-7cm～+3cmで推移しています。

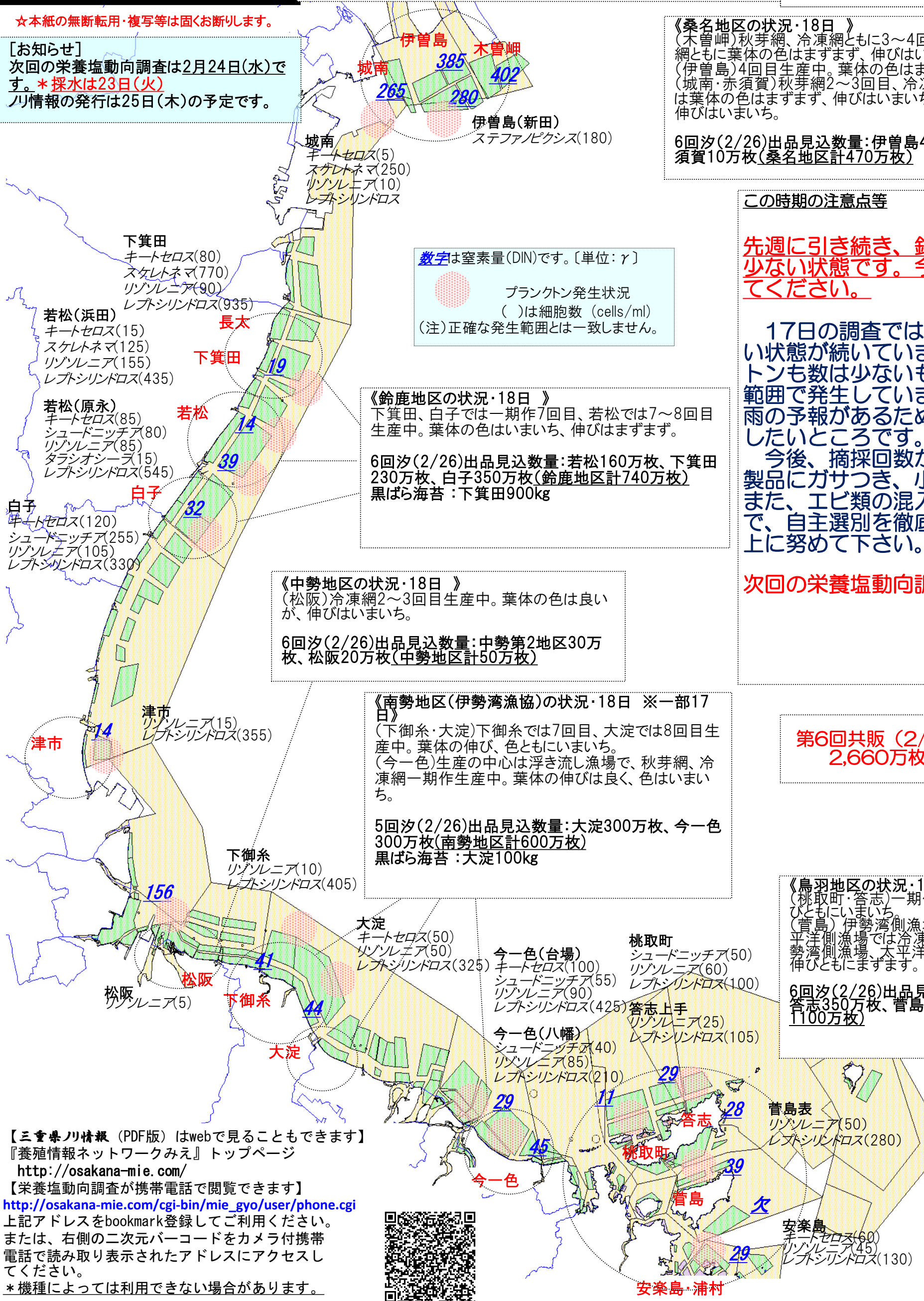
★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5132
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は2月24日(水)です。
*採水は23日(火)
り情報の発行は25日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・18日》
(木曾岬)秋芽網、冷凍網ともに3～4回目生産中。秋芽網、冷凍網ともに葉体の色はまずまず、伸びはいまいち。
(伊曾島)4回目生産中。葉体の色はまずまず、伸びはいまいち。
(城南・赤須賀)秋芽網2～3回目、冷凍網4回目生産中。秋芽網は葉体の色はまずまず、伸びはいまいち、冷凍網は葉体の色は良く、伸びはいまいち。
6回汐(2/26)出品見込数量:伊曾島400万枚、城南60万枚、赤須賀10万枚(桑名地区計470万枚)

この時期の注意点等
先週に引き続き、鈴鹿以南で栄養塩が少ない状態です。今後の情報に注意してください。

17日の調査では、鈴鹿以南で少ない状態が続いています。珪藻プランクトンも数は少ないものの、複数種が広範囲で発生しています。20日頃に降雨の予報があるため、海況回復に期待したいところです。
今後、摘採回数が多くなるにつれ、製品にガサつき、小穴が増えてきます。また、エビ類の混入も増えてきますので、自主選別を徹底し、製品の品質向上に努めて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒2月24日(水)

第6回共販(2/26)出品見込数量
2,660万枚(2/18現在)

《鳥羽地区の状況・17日》
(桃取町・答志)一期作生産中。葉体の色、伸びともにいまいち。
(菅島)伊勢湾側漁場では6～7回目生産、太平洋側漁場では冷凍網6～7回目生産中。伊勢湾側漁場、太平洋側漁場ともに葉体の色、伸びともによくなります。
6回汐(2/26)出品見込数量:桃取400万枚、答志350万枚、菅島350万枚(鳥羽地区計1100万枚)

【三重県のり情報(PDF版)はwebで見ることもできます】
『養殖情報ネットワークみえ』トップページ
<http://osakana-mie.com/>
【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
*機種によっては利用できない場合があります。



★り情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。